

東部地区コミュニティ施設

小さな拠点づくり
～みんながつながる地域の家～

令和7年12月



小さな拠点

小規模多機能施設
七彩

朗根内へき地保育所

(道道213) 天人峡美瑛線

主な機能
・子ども子育て機能
・高齢者福祉機能
・地域活動機能

朗根内寿の家
(行政区会館)

至 東神楽町

美瑛町立明德小学校
(児童数：16人)

道道213 天人峡美瑛線

朗根内地区

至 横牛・美瑛市街

地域の将来ビジョン
～地域住民がつながりを持ち、元気でいきいきと活躍できる圏域～

住み慣れた地域で暮らし続けるために
～地域生活を支える「小さな拠点」づくり～
東部三地区（集落生活圏）において、安心して暮らしていく上で必要な環境を維持していくために、地域住民、行政（美瑛町）、事業者（慈光会・子育て応援団等）が協力し、役割を分担しながら、各種生活支援機能を集約・確保した「小さな拠点」を形成する。

東部地区コミュニティ施設の役割と機能

1 地域住民の意見（アンケートなどから）

現状・課題

- ▷人口減少と少子高齢化が進み、色々な活動が弱っている。
- ▷地域に住む人が気軽に立ち寄れる場所や仕組みがない。
- ▷高齢者の見守り、地域のサポート体制が必要。
- ▷子どもが放課後や休日に過ごせる場所があったらよい。
- ▷買い物ができるお店がない。
- ▷市街地までの移動（交通）が大変。
- ▷活動の担い手となる人材が不足している。
- ▷地域に点在する施設の利用者が少ない、老朽化、機能不足。
- ▷農産物の加工にもっとチャレンジしたい。

2 施設の主な機能、期待できる効果

子ども子育て機能	<ul style="list-style-type: none"> ▶圏域で唯一のへき地保育所を移設。 ▶介護士等と連携して、放課後児童の見守りもできる。 ▶施設の内外がつながる園庭、地域の子どもの遊び場になる。
高齢者福祉機能	<ul style="list-style-type: none"> ▶小規模多機能施設を移転、社会福祉法人美瑛慈光会と連携。 ▶健康づくり・介護予防プログラムも展開。 ▶元気なお年寄りが地域の活力につながる。
地域活動機能	<ul style="list-style-type: none"> ▶自治会の会合だけでなく、誰もが気軽に集まれる場所に。 ▶年齢や職業などに関係なく、予約なしで利用できる。 ▶地域住民が育てた農産物を加工・販売、既存の6次産業も拡大。

これからの東部地区には・・・

地域のつながりを維持し、再生するためには、これまでの地域のコミュニティの在り方を見直し、世代を超えた住民同士のつながりと支え合いの場や仕組みづくりが求められている。

特定の年齢層や利用者を対象にしていた複数の施設を一つに融合し、身近な地域で世代を超えた交流を図り、新たな人のつながりを生むことで、元気でいきいきとした持続的な地域づくりに期待できる！

・・・住民がつながって支え合える場所で課題解決に取り組む！

3 施設のイメージ

朗根内へき地保育所



子ども子育て

小規模多機能施設「七彩」



高齢者福祉

行政区会館（寿の家）



地域活動

東部地区コミュニティ施設



誰もが身近な地域で気軽に利用できて、世代を超えて交流・つながりあえる場所に！
地域に関わるものを融合した複合施設を目指す。

施設のコンセプト

「みんながつながる地域の家」

4 地域で取り組む主な事業

- 多世代が一つに！ 交流の場づくり
子どもとお年寄りのふれあい・交流
自治活動、お祭り・イベント など



- 身近な地域で支えあい活動
放課後児童の見守り、子どもの居場所づくり
買い物・食事・移動支援、見守り、防災 など



- 元気でいきいき！ 地域住民の活躍の場づくり
農産物販売・加工、特産品開発
健康づくり・介護予防プログラム など

